

勝山市立図書館 からのお知らせ



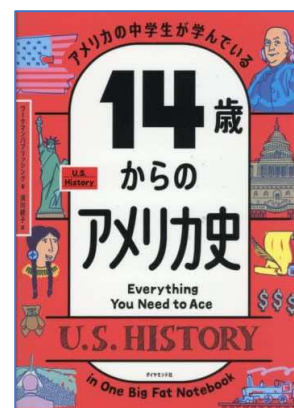
勝山市立図書館
ホームページ

～おすすめの新刊本を紹介します～

「アメリカの中学生が学んでいる14歳からのアメリカ史」

ワークマンパブリッシング／著 ダイヤモンド社

「クラスでいちばん頭のいい同級生」が貸してくれた「オールカラーのイラスト&手書きノート式のデザイン」で、わかりやすく楽しく学べるアメリカ史入門。アメリカのロングセラー参考書シリーズ「天才ノート」を翻訳。



「親の離婚・再婚で子どもはどうなるの？」

野沢 慎司／著 丸善出版

親の離婚や再婚後、事情をのみ込めないまま変化の波にさらされがちなステップファミリーの子どもたち。国内外の多様なステップファミリーの事例を紹介、比較検討し、子どもにとってよい離婚・再婚後の家族のあり方を探る。



「アニメビジネス」

木谷 高明／監修 総合法令出版

アニメはどのように作られ、なぜヒットし、どう世界へ広がったか。アニメ業界の収益構造と「売れる作品」の裏側から、原作枯渇問題、視聴者の変化、アニメ制作の流れ、業界で働く人のキャリアとお金の問題までを解説する。



「読む詠む短歌」

高良 真実／著 河出書房新社

気鋭の若手歌人・文芸評論家である著者による、短歌の楽しみ方が基礎から身につく入門書。10代に身近なテーマの短歌を挙げ、読解から名歌鑑賞、作歌のハウツーまでをわかりやすく解説する。



11月の行事案内

勝山市立図書館 ☎88-6000

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4	5	6	7 絵本の森 午後2時～2時30分
8 アニメ上映会 「チップとデール リスのいたずら合戦」 午前10時30分～11時25分	9 休館日	10	11	12	13	14 おはなしでてこい スペシャル 午後2時～3時
15	16 休館日	17	18	19 ブックスタート 受付：午前10時～ 11時30分	20	21 絵本の森 午後2時～2時30分
22 絵本と手品のつどい —K&Pエロー— 午後2時～2時30分	23 休館日	24	25	26 休館日（館内整理日）	27 赤ちゃんといぼんの日 午前10時30分～11時	28 絵本の森 午後2時～2時30分
29	30 休館日					

図書館の仕事を知る小説

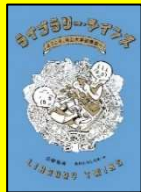
11月23日は「勤労感謝の日」です。そこで今回は、図書館が舞台となる物語や司書の仕事に分かる作品を紹介したいと思います。

今秋 NHK で放送されたドラマ『税金で買った本』は、元図書館員だったずいの氏が原作を担当されたこともあり（漫画：系山岡さん）、私たち図書館員も思わず「あるある」と頷いてしまうシーン満載で楽しく観ていました。カウンターでも「図書館の裏舞台や苦労が分かって面白い」と言う声をたくさんお聞きしました。今回紹介する本を通して、図書館職員が日々奮闘する姿を垣間見ることができますので、ぜひ読んでみてね♪

「虹いろ図書館司書先輩と見習いのぼく」 櫻井 とりお／著



高校卒業後、図書館で働き始めた犬上健介。先輩たちの背中を追いかけて立派な図書館員を目指す、お客さんの質問、読み聞かせと、毎日大変。そんなある日、いたずらっ子チーが現れて…。『虹いろ図書館』シリーズ第4弾。



「ライブラリー・ツインズ」 日野 祐希／著

「この成績では内部進学が難しい」と告げられた月島大学附属中の3年生・菜織。だが夏休みに大学図書館でボランティア活動をすれば内部進学できると言われ、お目付け役の双子の弟とともにボランティア活動することに…。



「お探し物は図書室まで」 青山 美智子／著

悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが、思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押ししてくれて…。明日への活力が満ちてくる、書き下ろしハートウォーミング小説。

「図書館のお夜食」 原田 ひ香／著



亡くなった作家の蔵書が集められた「夜の図書館」をSNSで知った乙葉。実在の本に登場する料理がまかないとして出てくる夜の図書館で、本好きの同僚に囲まれながら働きはじめるが…。本×ご飯×仕事を味わう、心に染みる長編小説。



「NDC男子！」 舟崎 泉美／作

「かもじま図書館」にいる不思議な存在、「NDC男子」。本を分類するNDCコードに宿る、精霊のような彼らの元に、今日も悩みを抱えた利用者が図書館を訪れ…。

「百十三代目の司書見習い」 スチュアート・ウィルソン／著



図書館で見習いとして勤めることになった13歳のオリバー。出勤初日に師匠が亡くなり、いきなり司書に昇格。利用者は押しかけるし、本はとんでもない秘密を抱えているし…。助けてくれるのは、謎の少女と猫たちだけ！？